

## 国立公園等の受入れ環境整備、国土強靱化対策を進めます。

### 1. 事業目的

- ① 令和2年7月豪雨等で被災した施設の復旧
- ② コロナ禍において、観光客の早期回復を支援するための国立公園等の受入れ環境整備の実施
- ③ 近年の気候変動による災害激甚化へ対応するための国土強靱化対策のさらなる推進

### 2. 事業内容

令和2年7月豪雨等による被災施設の対応に加え、コロナ禍において減少している国立公園等の国内外の観光客の早期回復に向けた受入れ環境の整備による経済対策、近年の気候変動による災害激甚化への対応を図る国土強靱化対策を進めるとともに、国立・国定公園等においては地方公共団体が行う同対策について支援します。

- ・自然公園等施設の復旧事業
- ・自然公園等施設の観光客の受入れ環境整備
- ・自然公園等施設の国土強靱化対策
- ・自然公園等施設の長寿命化対策
- ・国が行う上記に関連する維持管理
- ・国立・国定公園等で地方公共団体が実施する上記整備等の支援（交付金）

### 3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業/交付金事業（国立公園50% 国立公園以外45%）  
①請負事業：■民間、③補助事業：■地方自治体
- 実施期間 令和2年度

### 4. 事業イメージ

#### 事例1：被災施設の復旧



令和2年7月豪雨による歩道法面の崩落（三段峡線歩道）

#### 事例2：受入れ環境の整備



雄大な自然環境を体感できる高架木道の整備（知床五湖園地）

#### 事例3：国土強靱化事業

退避施設の整備等により災害時の安全確保の機能を強化  
※他事業の活用を含め、防災機能強化のための再工ネ・蓄電池の整備やRE100も推進

